

The Japanese Society for Time Studies
日本時間学会ニュース 第2号 (平成23年5月)

発行人 日本時間学会第3回大会実行委員長 一川 誠

〒753-8511 山口市吉田1677-1

山口大学時間学研究所内

日本時間学会事務局

TEL&FAX 083-933-5848

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsts2>

(または <http://www.rits.yamaguchi-u.ac.jp>)

ご 挨拶

日本時間学会第3回大会の実行委員長を仰せつかっている千葉大学の一川です。

このたびの東日本大震災で被害を受けられた会員の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

第3回となる今回の大会は千葉大学西千葉キャンパスにおいて開催するつもりで、大会実行委員長として準備を進めておりました。日本時間学会にとって初めての関東地方での開催ということで、特別企画や一般発表の準備を進めておりました。しかしながら、このたびの地震とその後に発生した諸問題の影響により、大会を予定通り実施することが難しくなりました。理事会とも協議した結果、大変残念ではありますが、千葉大学での開催を断念し、過去2回の大会と同様、山口大学吉田キャンパスで第3回大会を実施することにいたしました。急な会場の変更ということで、会員の皆様にも御迷惑をおかけしたのではないかと心配しております。

4月に入っての会場変更ということで、場所の確保が心配されましたが、何とか会場の確保ができました。会場の確保に際してご尽力いただいた山口大学時間学研究所の皆様には大変感謝しております。

今回の大会では、時間に関わる体験を軸にして時間にアプローチしようと、「時間体験の基礎—心理学, 生物学, 哲学からのアプローチ」というタイトルの時間学公開学術シンポジウムと、非線形科学の第一人者である蔵本由紀先生の特別講演「非線形科学と時間」を企画いたしました。このような状況にあっても、幸い、新しい会員も得て、数多くの発表申し込みがあったことを聞いております。過去の大会同様、時間に関する議論を深め、会員同士の意見交換の盛んな大会にできればと考えております。大会に参加される会員の皆様と会場でお会いし、特別企画や一般発表において交流させていただくことを楽しみにしております。

(一川 誠 日本時間学会第3回大会実行委員長)

I. 第3回大会案内

- i. 参加・発表申込みについて
- ii. 歓迎の言葉
- iii. シンポジウムの概要
- iv. 宿泊と交通案内

II. 事務局からのお願い

I. 第3回大会案内

日本時間学会第3回大会は、下記の通り開催されます。

日時：2011（平成23）年6月11日（土）・12日（日）

場所：山口大学吉田キャンパス人文学部大・小講義室

6/11（土） AM 記念講演・自由報告

PM 学術公開シンポジウム・特別講演・懇親会

6/12（日） AM 総会 PM自由報告

国立大学法人山口大学

〒753-8511 山口市吉田 1677-1 TEL:083-933-5000（代表）

<http://www.yamaguchi-u.ac.jp/index.html>

i. 参加申込みについて

本大会への参加をご希望の方は、同封のハガキにてお知らせ下さい。

懇親会（6/11〈土〉シンポジウム終了後 参加費 3,000 円）の参加についてもご記入されますようにお願いします。また、総会に不参加の方は必ず委任状欄へ記入・捺印下さい。

***大会参加申込みハガキの締め切りは、5月27日（金）必着です。**

ii. 歓迎の言葉

第3回大会開催にあたって

会員の皆様、3月11日の東日本大震災の被害等はいかがでしたでしょうか。マグニチュード9.1という前代未聞の震度で、多くの尊い命が奪われ、いまだに避難所生活を強いられている被災者がおいでです。今回の地震・津波・原発で被災された地域の方々、それから会員の関係者にそうした被災された方々がおいででしたら、哀悼の意を表すとともに、一日も早い復帰をお祈り申し上げます。

ところで、すでにホームページ等でお知りになっていることと思いますが、今年度の第3回大会は、千葉大学で開催する予定でしたが、震災の影響で、事務局のある山口大学吉田キャンパスでの開催に変更致しました。大会準備で奔走されてきた一川先生、千葉大学の関係者の方々には、ご足労をいただきながら、このような結果になったことを、大変残念に存じ上げます。一川先生には山口開催でも大会委員長の役割をしていただき、公開シンポジウム、特別講演のお世話などを引き続きしていただくことにしています。

第3回大会のプログラムを少し遅れてお届け致しました。若干少な目ですが、いつものように文系理系にまたがった発表になっています。今年の特徴は、大学院生の発表が目立ち、2件のポスターセッションの希望もありました。次第に学会が浸透してきたと実感しています。

それから今年度の大会は、一川先生の企画で「時間体験の基礎—心理学、哲学、生物学からのアプローチ」と題しての時間学公開学術シンポジウムを予定しておりますし、特別講演として非線形科学の第一人者である蔵本由紀先生の「非線形科学と時間」と題する講演も予定しております。これらの企画は、今回の大震災の結果生じた諸問題へのアプローチもあるものと予想しています。この他、少し明るいニュースですが、時間学の理解増進に寄与したということで平成23年度文部科学大臣表彰・科学技術賞を山口大学の時間学研究グループが受賞しました。それを記念して受賞記念講演も予定しております。

時間学会は、「時の記念日」に因んで6月10日に近い土日に開催していますが、今年の開催日は、ちょうど震災後3ヶ月目の日となっています。被災地の方々の中で「時が止まった」という声を一日も早く聞くことがない日が来るようにするとともに、「時間が動くようになった」と言ってくれたためにも、是非とも第3回大会を成功させたいと考えています。会員の皆様には、研究交流を深め、時間学を大きな流れにするために、ご参集をお願いする次第です。宜しく申し上げます。

日本時間学会
会長 辻 正二

iii. シンポジウムの概要

テーマ:「時間体験の基礎—心理学、生物学、哲学からのアプローチ」

日本時間学会では、2011年6月11日(土)午後より山口大学吉田キャンパスにてシンポジウムを開催いたします。時間学研究所との共催による一般公開シンポジウムですので、どなたでもご参加になれます(予約不要・無料)。

今年度は「～時間体験の基礎—心理学、生物学、哲学からのアプローチ～」と題してのシンポジウムを開催いたします。
今回のシンポジウムでは体験を軸に心理学、生物学、哲学が時間について明らかにしたことを概観し、時間体験の特性についての異分野の研究成果を相互に照らし合わせることで、時間の体験に関する総合的な理解の展開を試みようというものです。

講師には

「時間の体験についての実験心理学による解明」

一川 誠先生 (千葉大学文学部准教授・実験心理学)

「ゾウの時間、ネズミの時間から、ハエの時間まで」

桑 和彦先生 (熊本大学発生医学研究所准教授・時間生物学)

「時間の非対称性と価値や幸福の問題」

柏端 達也先生 (千葉大学文学部准教授・哲学)

また、特別講演として、非線形科学の第一人者の

蔵本 由紀先生 (京都大学名誉教授)をお迎えし、

「非線形科学と時間」と題した講演を予定しております。

どうぞ、ご期待ください。

第3回大会スケジュール

会場：山口大学 人文学部大・小講義室 平成23年6月11日(土)～12日(日)

第1日目 6月11日(土)

10:00～ 開会

文部科学大臣表彰受賞記念講演

日本時間学会会長 辻 正二

10:40～12:00 自由報告 セッションI

12:00～ 休憩・昼食



12:00～ 理事会 会場：人文学部研究棟2F 第4演習室

13:30～ 山口大学時間学研究所主催公開学術シンポジウム

～時間体験の基礎ー心理学、生物学、哲学からのアプローチ～

「時間の体験についての実験心理学による解明」

一川 誠 (千葉大学文学部准教授・実験心理学)

「ゾウの時間、ネズミの時間から、ハエの時間まで」

桑 和彦 (熊本大学発生医学研究所准教授・時間生物学)

「時間の非対称性と価値や幸福の問題」

柏端 達也 (千葉大学文学部准教授・哲学)

16:30～17:30 【特別講演】

蔵本 由紀 (京都大学名誉教授)

「非線形科学と時間」

18:00～19:30 懇親会：会場 学生食堂きらら



第2日目 6月12日(日)

10:00～11:30 日本時間学会第3回大会 総会

11:30～12:30 休憩・昼食



12:30～14:10 自由報告 セッションII

14:10～14:20 コーヒーブレイク



14:20～16:00 自由報告 セッションIII

iv. 宿泊と交通案内

山口大学吉田キャンパスまでのアクセスについては、下記URLをご参照ください。

<http://www.yamaguchi-u.ac.jp/annai/access/yamaguchi.html>

山口市の湯田温泉街に旅館・ビジネスホテルが多数あります。

以下のURLを参考に各自で、ご予約頂けるようお願い申し上げます。

湯田温泉エリアが最も大学の近くになります。

http://www.yamaguchi-con.jp/yado_onsen.html

湯田温泉エリアの宿泊施設から山口大学吉田キャンパスまで、徒歩であれば25～40分、タクシーならば5～10分ほどです。大学まで徒歩では30分ほど掛かる宿も多いので、予約の際にご確認ください。何人かでタクシーに乗り合わせるのが経済的です。この他、防長バスとJRバスがありますが、本数が少ないので、事前にホテルでお聞き下さい。

II. 事務局からのお願い

- 学会ニュース2号をお届けします。今回は第3回大会の案内号です。
- 平成22年度の学会費が未納の方におかれましては、先日お送りした今年度分の会費請求と併せて何とぞ納入くださいますようお願い申し上げます。
- 日本時間学会のホームページを、下記URLにて運用しております。
<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsts2>
(または <http://www.rits.yamaguchi-u.ac.jp>)
- 住所・電話番号・所属機関などの異動等がございましたら、事務局まで御一報下さい。
メールアドレス jikann@yamaguchi-u.ac.jp

(事務局：平 田)